

ボランティア清掃に対する感謝状授与報告

当会で社会貢献活動として行ってきた「札幌市内の児童養護施設のボランティア清掃」が、今年で 10 回目となったことから、札幌市子ども未来局の児童相談所担当局長から感謝状を頂きました。

「施設の運営上、委託して業者をお願いする予算がとれないなか、プロの方々の専門的な技術で建物内の床や窓ガラスをきれいにしていただき、いつも施設並びに施設の子どもたちが大変喜んでおり、環境美化の点でも子供たちの勉強になっています。」とのお話を頂きました。

これも一重に、当会の社会貢献活動にご理解とご協力をいただいた会員各社並びに関係者のご尽力によるものと深く感謝申し上げます。

働き手不足の中一時休止をしましたが、足掛け 11 年。この間本活動に参加された皆様には改めて御礼申し上げます。感謝状授与を報告させていただきます。

※表彰の様子は、令和 2 年 10 月 14 日の北海道建設新聞で紹介されました。

児童養護施設の清掃 継続し感謝状受ける 道ビルメン札幌地区協議会

北海道ビルメンテナンス協会札幌地区協議会は 12 日、札幌市内の児童養護施設での清掃ボランティアを長年継続していることに対し、札幌市児童相談所から感謝状を受けた。地域貢献の一環として、児童養護施設の窓ガラスや床面などの汚れを落とし、きれいに磨き上げる清掃活動を 2010 年から続けている。

中島幹彦会長ら 4 人が児童相談所を訪れ、札幌

感謝状を受け取った中島会長（左）



市子ども未来局の山本健晴児童相談所担当局長から賞状を受け取った。山本局長は「プロの清掃を目の当たりにして驚いた、感謝しているといった声が届いている」と謝辞を述べた。

中島会長は「喜んでもらえる活動をこれからも続けたい」と話していた。